

3月 絵本であそぼ!

■0歳児



絵本が大好きな子どもたち。最近好きな絵本を棚から見つけて、子ども同士見合ったり、保育士の真似をして「♪おはなしさん～」と絵本を頭の上に乗せる仕草をしたり、絵本に触れることが多くなりました。絵本を読むときは、“子ども”と、読み手である“保育士”と、保育士が読んでいる“絵本の場面”、この3つの関係を結んであげることで、その場面の意味や絵本の世界が少しずつ分かってきて、絵本の場面を見て、「みつけた」「だあれ」「あそぼう」と、言葉や仕草を真似っこするようになりました。このようなことを繰り返すことで、保育士と真似っこ遊びをする楽しさを積み重ね、絵本がますます大好きになっていくのではないかと感じます。

今、子どもたちは絵本の入り口に一步足を踏み出し、これから見立て・つもりの世界を楽しんでいくようになると思います。その力をつけるためにも、園でもご家庭でも、絵本への関心をもっと膨らましていきたいですね。

◆1歳児 絵本『ぐるぐるちゃん』

●2歳児 絵本『つのはなんにもならないか』

■3歳児 絵本『おなかのなかにおにがいる』

◆4歳児 絵本『だごだごころころ』劇づくり

■5歳児 絵本『黄金のかもしか』 劇づくり